

# PRESS RELEASE

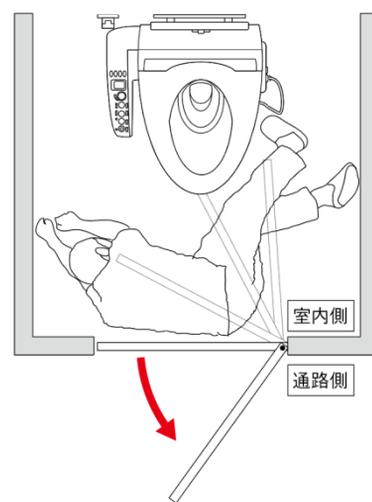
## トイレブースの新オプション「非常時外開き」機能を設定 非常時にトイレドアが外開きする機能にのぞき見防止の機構を開発

パーティションで快適空間・機能空間を創造するメーカーのコマニー株式会社（本社：石川県小松市、代表取締役社長執行役員：塚本幹雄）が2019年3月1日から、コマニー商品であるトイレブースCBシリーズにのぞき見防止機構のある「非常時外開き」機能をオプション品として追加いたしました。

公共に使われているトイレブースには、緊急時にトイレのドアを外から開けることができる「非常時外開き」の機能はこれまでの従来品でもありました。しかし、コマニーではインバウンド等で多くの外国人や様々な人が使用するトイレの建設需要を見込み、使い勝手や安全にも配慮した仕様を検討し、のぞき見防止機能を付加させた非常時外開きの新しいオプションを開発いたしました。

### ① 簡単操作で非常時にも迅速な救助が可能

トイレブースは通常、内側に扉を開いて使用するので非常時外開き機能がない場合は、利用者が扉軌跡内に倒れているとドアを開くことが困難なため強制的なドアの取り外し等も必要でした。今回の非常時外開き機能であれば戸当りを外から横に倒し、専用鍵で外からドアロックを解錠すると扉を外側（手前）に開くことができ、利用者を迅速に救助することができます。



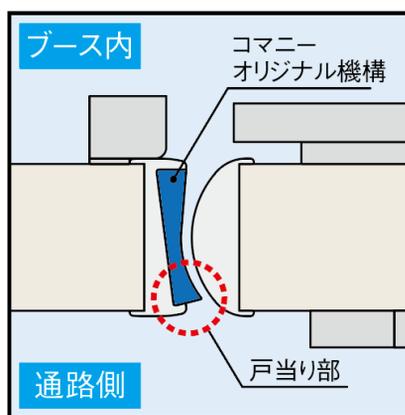
▲ドアの戸当り部分、外側から指一本で簡単に倒せます。

▲外から専用鍵で解錠できるドアロック

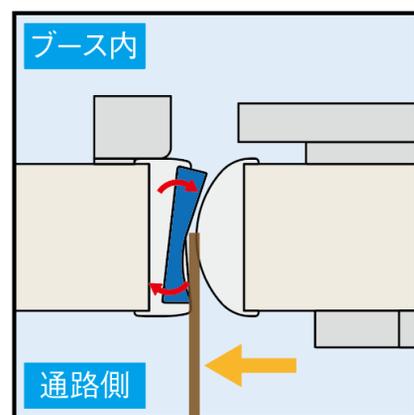
▲人が倒れて内開きが困難な場合は外に開くことができる

### ② 「簡単にのぞけてしまう」という不安をコマニーオリジナル機構で解消

従来品ではドアの隙間に薄い板を差込むとわずかなスペースができブース内部が覗けてしまうという問題がありました。これをコマニーが開発したオリジナル機構により薄い板を差し込んでも外からの視線を遮ることができます。



▲ドア断面上部分



▲ドアの隙間を開けようとしてもオリジナル機構で視線を遮断してくれます。